



勉強する子ども きたえる子ども やさしい子ども

# かわひがし

都城市立川東小学校 学校だより



令和7年度 第4号

令和7年6月30日

文責 校長

## 川東小 6月の様子

本校の木 やまもも

新学期が始まって2カ月。今月もいろいろなことがありました。



5月29日・30日、6年生が修学旅行で鹿児島に行きました。知覧特攻平和会館や平川動物園など、学びが多く、充実した学習となりました。



6月10日(火)、予定より1日遅れて、プールの授業が始まりました。雷や酷暑のため、なかなか思うように実施できていませんが、子どもたちは気持ちよさそうです。



6月19日(木)、今年度採用された先生の研究授業が行われました。先生として2カ月。慣れないところもあるでしょうが、毎日一生懸命頑張っています！



A L Tの先生の授業の様子です。日本のことが大好きだそうです。子どもたちも楽しそうに学習に取り組んでいます。

## 校長のつぶやき「私の両親」

今回は、私の両親の話をしたいと思います。父はどちらかというと物静かな人、母は社交的な人でした。私の両親は今も健在で時々会いに行くと、いい歳の私を心配してくれます。私は恥ずかしいので、「はいはい。分かりました。」とぶっきらぼうに言うのですが、今でも、両親には頭が上がりません。

私が中学生の時、ちょっとしたことで母とケンカになりました。中学生の生意気盛り、母の話も適当に聞いていました。「話、聞いているの?」。母がそう言って詰め寄ってきたので、私は「うるさい!」と言って、母の腕を払いました。私はその瞬間、やりすぎたことに気づいたのですが、その後も素直になれずいました。すると、それまで黙っていた父が、いきなり私の目の前に立ち、「お母さんに何という態度だ! 悪いのはお前だろうが!」と一喝しました。普段はもの静かな父なので、とても怖かったと同時に「よかった」とも思いました。父が止めてくれなければ、ずっと素直になれなかったからです。

私が今でも両親に頭が上がらないのは、自分のことを理解し応援し続けてくれただけでなく、「おかしいものはおかしい。」「ダメなものはダメ。」と本気と叱ってくれたからだと思います。大人の社会では、自分の思い通りにならないこともあります。むしろ、そっちの方が多いかもしれません。だからこそ大人になった今、つくづく思うのですが、私は両親が本気で叱ってくれたことに心から感謝しています。

保護者の皆様にとって、今は子育て真っ只中。お子様との日々の生活で、思い通りいかないこともたくさんあると思います。しかし、私が長年、教育に携わる中で

「親の本気の一言には、(教師も)かなわないな」という場面を何度も見てきました。虐待や体罰はいけませんが、親が自分のことを思って言ってくれていると思えば、子どもたちはいずれ、その意味を理解し、感謝する時が必ず来ると思います。学校はそのお手伝いができればと思っています。子育ての悩みは尽きませんね。でも、子供達がより良い方向に向かえるよう、ともに頑張っていきましょう。



## 7月の主な行事

2日(水)	学校保健委員会	18日(金)	地域貢献活動(6年)・プール納会
8日(火)	クレヨン号来校	22日(火)	終業の日
10日(木)	スクールカウンセラー来校	23日(水)～	夏休み



←川東小ホームページ  
学校の様子を随時更新しています。  
ぜひご覧ください。



←学校通信の感想フォーム  
返信をいただき、ありがとうございます。  
よろしければ、7月18日までに入力してください。学校への要望等は返信できませんのでお控えください。